

2022. 10. 21

No.017

旧松戸支部

営業分会合同定期大会 開催！

10月18日、旧松戸支部内の営業分会合同定期大会が開催されました。発言では、各職場からの問題や予定されている営業統括センターについての不安などが出されました。

発言で出された主な問題

- ・営業統括センターになると拠点駅に行って着替え、勤務箇所へ移動するため拘束時間が長くなる。疲労度が増す。
- ・車内搜索や車内清掃の依頼がきても人が足りなくて出られない。要員が足りない。
- ・駅は日頃から旅客から暴言を浴びせられたり、汚物清掃など、普通の仕事（世間一般的なもの）ではあり得ない特殊な業務である。手当を出せ！
- ・今後、出札窓口の1つが波動となる予定。しかし最近ではコロナが落ち着き、旅客が戻ってきて連日長蛇の列。現場はみんな必死に発売している。これで基本2窓化は不安。
- ・どこの駅も要員不足。ジョブローテーションで来られた人は本当に苦勞している。会社施策の犠牲である。
- ・職場現実や、人それぞれ向き不向きがある。営業統括センターになったからと言って何でも出来る人間が増えるわけではない！

今後は北千住・松戸・柏の各営業統括センターの発足が予定されています。しかし、現状では出勤の仕方や仕事の内容が未だにはっきりしていません。安心して働ける職場・働きがいのある職場を自分たちで作って上げ、労働組合の必要性を訴えていきましょう！！

